

令和7年第3回福祉文教常任委員会 要点記録

開閉会日時		令和7年6月16日 (月曜日)			開会	9:55	会議場所			別海町議会 委員会室4	
					閉会	14:00				貞宗 拓雄	出席
委員の出欠	2 番	吉田 和行	出席	4 番	伊勢 徹	出席	5 番	貞宗 拓雄	出席		
	7 番	横田 保江	出席	8 番	田村 秀男	出席	10 番	外山 浩司	出席		
出席説明員	13 番	中村 忠士	出席								
	福祉部			福祉部次長			介護支援課長			老人保健施設すこやか事務長	
				宮本 栄一	出席	石戸谷友絵	出席	高橋 勇樹	出席	渡辺 久利	出席
				福祉課主幹		福祉課主幹		介護支援課主査		介護支援課主査	
				澤田 憲一	欠席	松本 静香	欠席	天神 幸子	欠席	山崎 さおり	欠席
				居宅介護支援事業所長		地域包括支援センター長		老人保健施設すこやか主幹		老人保健施設すこやか主幹	
				大道 詳子	欠席	井川 仁	欠席	高橋 知美	欠席	門間 さおり	欠席
				老人保健施設すこやか主査		老人保健施設すこやか主査		老人保健施設すこやか主査		訪問看護ステーションやまびこ所長	
				信免 明花	欠席	佐藤 裕美	欠席	加藤 真未	欠席	堀 留美	欠席
	保健生活部			保健生活部長			保健生活部次長			生活環境課長	
				小川 信明	出席	谷村 将志	出席	千葉 宏	出席	上田 健一	出席
				母子健康センター長		町民課主幹		町民課主査		町民課主査	
				根本 博美	出席	平下 奈津子	欠席	永田 恵一	出席	加藤 美和	欠席
				生活環境課主幹		生活環境課主査		生活環境課主査		保健課主幹	
				佐藤 政士	欠席	小野 絵里	欠席	中川 雅章	欠席	畠澤 みどり	欠席
				保健課主幹		保健課主査		保健課主査		母子健康センター主幹	
	総務部			佐伯 祐司	欠席	岩光 理代子	欠席	対馬 恵子	欠席	高橋 美香	欠席
				母子健康センター主査		母子健康センター主査		こども家庭センター総括支援員		こども家庭センター主査	
				渡辺 久恵	欠席	佐藤 瞳美	欠席	能登 麻奈美	欠席	高橋 典子	欠席
				こども家庭センター主査		こども家庭センター主査					
				佐藤 佐智子	欠席	林 美紀子	欠席				
				総務部次長		税務課主幹					
				松田 勝広	出席	武田 妙子	出席				
教育委員会	教育部			教育部長		指導主幹		指導主幹		教育部次長	
				干場 みゆき	出席	稻村 和典	欠席	野口 泰秀	欠席	角川 具哉	出席
				教育部次長		生涯学習センター長		指導参事		生涯学習課長	
				田畠 直樹	出席	福原 義人	出席	瀬川 航平	出席	立澤 雅彦	出席
				西公民館長		東公民館長		図書館長		学務課主幹	
				竹中 利哉	欠席	門間 勝司	出席	堺 啓	出席	高津 寛人	欠席
				学務課主幹		学務課主幹		学校教育課主査		学校教育課主査	
教育委員会	生涯学習課			武田 文吉	欠席	伊井 崇史	欠席	戸野 晶雄	欠席	真籠 美香	欠席
				生涯学習課主幹		生涯学習課主査		給食センター主査		中央公民館副館長	
				恒川 敦史	欠席	松本 芳樹	欠席	大森 晴海	欠席	今野 学	欠席
				西公民館副館長		東公民館副館長		図書館主査		郷土資料館副館長	
				竹本 誠	出席	福原 仁史	欠席	吉田 美奈子	欠席	石渡 一人	欠席
				郷土資料館主幹							
				戸田 博史	欠席						
別海病院	事務長			事務課長			事務課主幹			事務課主幹	
	三戸 俊人			樋木 直人	出席	大森 圭介	出席	奈良 司	出席		
委員外の出席										合計	0名
事務局職員	主幹	木幡 友哉								合計	1名
傍聴者数	議員	0名	報道関係者			0名				合計	0名

会議に付した事件及び会議結果など	
発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 10 番 外山	<p>9:55 開会、出席委員 7 名委員外 0 名、会期 1 日。</p> <p>教育委員会所管事務調査 議事 1 所管事務調査について (1) 第 7 次別海町総合計画・第 7 次実施計画について</p>
教育部長 干場	<p>・まずは、パイロットマラソンについて報告する。</p> <p>第 47 回別海町パイロットマラソンを 10 月 5 日に開催する。フルマラソン、5 キロ、2.195 キロの 3 種目で実施する。申し込みは 7 月 31 日まで。</p> <p>今年からコースを一部変更し、陸上競技場入り口付近からスタートする。</p>
教育部次長 角川	<p>・教育委員会の事業について説明する。</p> <p>第 3 章第 4 節「子育て支援の充実」では学校給食費無償化事業がある。</p> <p>第 4 章第 1 節「社会教育の推進」では図書館図書等購入事業、東公民館改修事業がある。</p> <p>第 2 節「学校教育の充実」では 39 事業を掲載している。</p> <p>私立認定子ども園特別支援教育対策事業、小中学校閉校事業、別海高等学校各種教育支援事業、コンピュータ整備事業、情報機器活用支援体制整備事業、外国青年招致事業など多数の事業がある。</p> <p>第 3 節「青少年の健全育成」では友好都市少年少女ふれあいの翼交流事業、社会教育関係団体活動費補助事業がある。</p> <p>第 4 節「地域文化の振興」では青少年芸術劇場開催事業、奥行地区文化財保存整備事業、アイヌ施策推進事業などがある。</p> <p>第 5 節「スポーツの振興」ではパイロットマラソン事業、町営陸上競技場整備事業などがある。</p>
委員長 10 番 外山	質疑
委員 4 番 伊勢	・町営野球場の硬式に対応するための整備について、どの程度まで話せるか伺う。
教育部長 干場	<p>・町長も述べたように今後様々な整備が必要となる。</p> <p>拠点構想の一部敷地内ということもあり、ボランティアや社会人野球、少年団などの意見も含めて総合的に判断していく。</p> <p>危険回避を念頭に、財源調整しながら進めたい。</p>
委員 2 番 吉田	<p>・現状の仮ネットでの対応は今年度も継続するのか。また、LED 照明改修について、公式球が見えにくくなる問題はないか伺う。</p>
生涯学習課長 立澤	<p>・ネットは職員が管理して簡易的に対応している。耐久性を考えていく必要がある。LED 照明については水銀灯が購入できないため、中標津町の球場や大型ドーム球場も LED にしており問題ない。</p>
委員 8 番 田村	<p>・ふるさと応援基金や教育関連基金への依存について、基金がなくなった場合の見通しはどうか。</p> <p>地域おこし協力隊の財源について。</p> <p>給食センターの食数と今後の見通しは。</p> <p>図書の充足率は。</p> <p>義務教育学校構想と拠点再生構想の関係はどうか。</p>
教育部次長 角川	<p>・基金については、経常経費が苦しい中、できるだけ財政調整基金を崩さないよう臨時事業に充てている。いずれなくなる時は事業整理が必要である。</p>

	<p>地域おこし協力隊は特別交付税が全額交付される予定だが一般財源扱いとなる。</p> <p>拠点構想については義務教育学校構想を踏まえつつ、地域開放機能を含めた周辺整備を検討する。</p> <p>・給食センターは最大 2,000 食製造可能で、現在 1,460 食を作っている。</p> <p>図書については令和 6 年度中に小中学校とも 100% 充足しており、今後は更新や新刊購入となる。</p> <p>・青少年の居場所づくり、過去に教育委員会で断念し、令和 7 年度から町全体でやることになったと思うが、どこまで進んでいるか。</p> <p>また、スケートリンク整備の関係について、令和 8 年度に実施設計の委託をして、令和 9 年度には 6 億円の事業費を計上しているが、計画の経過は。</p> <p>・青少年プラザについて、教育委員会内部で方向性を整理し、今年度中に庁内検討委員会を立ち上げる予定。中央中学校生徒と意見交換を行い、別海高校生徒会とも話し合いを予定している。</p> <p>スケートリンクについて、第 7 次総合計画の中で、施設全体の 10 年間の整備計画をつくり、その中で計画していた。</p> <p>・青少年の居場所づくりは昨年からのことなので、早めに進めていただきたい。</p> <p>また、スケートリンクで 6 億円というのは、大きな事業規模だと思うが、全部を造り直すのか、または修繕程度なのか。</p> <p>・リンクの工事内容だが、パイピングリンクではなく、10 年程度コンディションがいい状態を維持できる白色レオタン塗装による全面改修とリンクハウス新設で約 6 億円を見込んでいる。</p> <p>・では、塗装だけで 6 億円近くかかるということか。</p> <p>・アスファルトの再施工も含む。</p> <p>・スケートリンクの場所の移転は考えていないのか。</p> <p>・立地条件や利便性も含めて検討が必要である。拠点再生構想や義務教育学校との関連で総合的に構想を立てる必要があり、現時点で移転か現在地かは決定していない。</p> <p>・別海高校部活動派遣費補助について、甲子園後援会の残金 2,500 万円の扱いはどうなっているか。</p> <p>・後援会の使い方について具体的には把握していないが、町の事業との関係性を慎重に対応したい。公平性に逸脱しない形で事業展開していきたい。</p> <p>・スクールバスの新規必要性、スクールソーシャルワーカーの人材確保、アイヌ施策推進事業での当事者意見聴取について伺う。</p> <p>・統廃合により学校区が広くなるため、台数は減らさず 22 台で運行する。スクールソーシャルワーカーについて、対象児童が 150 人程度でキャパオーバーのため、職員として雇用を検討している。</p> <p>・アイヌ施策推進事業について、地元アイヌ協会と事前に相談し、内容についても代表に確認してもらっている。</p> <p>10:53 教育委員会所管事務調査終了、休憩。</p> <p>11:04 再開。</p> <p>福祉部所管事務調査</p> <p>議事 1 所管事務調査について</p> <p>(1) 第 7 次別海町総合計画・第 7 次実施計画について</p> <p>・第 7 次総合計画 3 年ローリングについて主な事業を説明する。詳細は次回以降の調査で説明する。</p> <p>また、西春別へき地保育園の閉園及び統合について報告する。</p>
--	--

福祉部次長 石戸谷	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉課所管事業について説明する。 <p>地域福祉計画策定事業では令和 7 年度に中間見直しを行う。 福祉牛乳給付事業、福祉入浴券給付事業は継続実施する。 認定こども園等の整備事業は令和 8 年度以降実施予定。 地域子ども・子育て支援事業として一時預かり事業など 7 事業を展開する。 認定こども園等利用者負担助成事業では 50% 軽減措置を設けている。 障がい者計画等策定事業は令和 8 年度実施予定。 障がい児通所支援利用者負担助成事業を実施する。</p>
介護支援課長 高橋	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援課は 14 事業すべて継続事業である。 <p>ケアハウス整備事業、西春別ケアセンター整備事業などの施設整備、高齢者緊急通報システム運営事業などの在宅支援、特別養護老人ホーム等利用者負担軽減事業などの補助事業、介護職員確保対策事業などの事業者支援、高齢者保健福祉計画策定事業、成年後見事業を実施する。</p>
老人保健施設事務長 渡辺	<ul style="list-style-type: none"> ・老人保健施設設備整備事業ではナースコールシステムを本年度更新する。車両購入事業では通所リハビリ送迎用マイクロバスを令和 8 年度に更新予定。
委員長 10 番 外山	質疑
委員 8 番 田村	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアハウスの延命措置期間と移転計画、特養建設費償還の残年数、老健の今後について伺う。
介護支援課長 高橋	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアハウスは延命措置により少なくとも 10 年継続可能だが、場所移転については協議が進んでいない。 特養の償還は令和 17 年度まで残っている。
老人保健施設事務長 渡辺	<ul style="list-style-type: none"> ・老健は建設から 26 年経過した。今後はコンパクト化の方向を考える必要がある。人口減少と働き手不足を考慮し、地域ニーズに応じた施設形態を検討していくかなければならない。
委員長 10 番 外山	議事 2 その他報告事項
	<ul style="list-style-type: none"> (1) 西春別へき地保育園について
福祉部次長 石戸谷	<ul style="list-style-type: none"> ・西春別へき地保育園について、父母の会から令和 8 年 3 月 31 日をもって閉園し、上西春別保育園への統合を求める要望書が提出された。小学校統合に伴う懸念や入園児童数減少を考慮し、閉園及び統合に向けて準備を進めている。
委員長 10 番 外山	11:37 福祉部所管事務調査終了、休憩。
委員長 10 番 外山	12:58 再開。
	別海病院所管事務調査
	議事 1 所管事務調査について
	<ul style="list-style-type: none"> (1) 第 7 次別海町総合計画・第 7 次実施計画について
病院事務長 三戸	<ul style="list-style-type: none"> ・9 月 1 日付で看護師 1 名を採用予定。新型コロナ、インフルエンザともに減少傾向。西春別駅前診療所の古畠先生が 8 月 8 日で最終となり、後任の針生先生が 9 月から着任するため、3 週間休診となる。
事務課主幹 大森	<ul style="list-style-type: none"> ・第 7 次総合計画実施計画について説明する。 <p>医療機械器具整備事業では、令和 7 年度に新規 1 件、更新 6 件で約 1,900 万円。 院内総合情報システム整備事業では、電子カルテ関連で約 2,130 万円。ただし診療所の電子カルテ導入は医師の要望次第で変更もありうる。</p>

委員 2 番 吉田 事務課長 梶木	<p>設備更新事業では、エアコン室外機更新等で約 1 億 1,500 万円。 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業では、X 線テレビ装置更新等で約 4,600 万円を計上している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテ連携システムのランニングコストはどの程度増加するか。 ・即答困難なため、後日資料をまとめて報告する。
委員長 10 番 外山 委員長 10 番 外山	<p>13:13 別海病院所管事務調査終了、休憩。 13:30 再開。</p>
保健生活部長 小川 生活環境課長 上田	<p>保健生活部所管事務調査 議事 1 所管事務調査について (1) 第 7 次別海町総合計画・第 7 次実施計画について</p>
保健生活部次長 千葉	<ul style="list-style-type: none"> ・第 7 次総合計画について主だった事業を説明する。町民課は 4 月に全事業説明済みのため省略。 ・し尿収集車購入事業では、2 台を 2 か年で更新する。
母子健康センター長 根本 委員長 10 番 外山	<p>町立公園整備事業では、3 公園のトイレを洋式に変更する。 通院等乗合ハイヤー事業は継続実施し、令和 5 年度は延べ 97 回利用された。</p>
委員 4 番 伊勢 生活環境課長 上田	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナワイルスワクチン接種事業では、1,030 人の接種を予定し 1,338 万円を計上。 ・任意予防接種助成事業では、対象年齢を 18 歳まで拡大し 1,217 名が対象。
委員 2 番 吉田 生活環境課長 上田	<p>養育支援訪問事業では、保健師 30 回、助産師 15 回の訪問を予定。 ・1 か月児健康診査費助成事業を令和 6 年 10 月から開始し、一人当たり 4,000 円を上限として助成している。</p>
委員 5 番 貞宗 生活環境課長 上田	<p>質疑 ・通院等乗合ハイヤーにおける中標津町のタクシー会社との提携について確認する。</p>
委員 4 番 伊勢 生活環境課長 上田	<ul style="list-style-type: none"> ・中標津町のハイヤー会社の利用実績はなく、締結していないと思われる。確認する。 ・高齢者交通事故防止サポート支援事業の申込み件数は。
委員長 10 番 外山	<ul style="list-style-type: none"> ・現在まで 3 名の申請がある。 ・エゾシカ駆除時の処理方法について伺う。
町民課主査 永田	<ul style="list-style-type: none"> ・捕獲したシカの 1 割を有効活用事業で無償提供している。
委員長 10 番 外山	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度のヒグマ捕獲頭数は。
委員長 10 番 外山	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度は 5 頭、令和 7 年度は現在まで 2 頭を捕獲駆除している。
委員長 10 番 外山	<p>議事 2 その他報告事項 (2) 令和 6 年度別海町国民健康保険特別会計決算見込みについて</p>
委員長 10 番 外山	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度国民健康保険特別会計決算見込みについて報告する。
委員長 10 番 外山	<p>歳入 23 億 7,127 万円、歳出 23 億 6,813 万円で、収支差引額 314 万円。</p>
委員長 10 番 外山	<p>このうち 200 万円を財政調整基金に積立て、114 万円を令和 7 年度に繰越す予定。</p>
委員長 10 番 外山	<p>国民健康保険税収納率は 96.46%。保険給付費は予算より 9,560 万円の不用額となった。</p>
委員長 10 番 外山	<p>14:00 保健生活部所管事務調査終了、閉会。</p>